



曽根田通信

第70号
令和3年9月

株式会社追客力 電話：03-4455-9265 F A X：03-5539-4783

■■■この曽根田通信は、私達がこれまでご縁のあった方にだけ差し上げている個人通信です■■■
もうすっかり秋になりましたね。夜になると鈴虫の音色が涼やかに響きます。昨年に続き、自粛が必要な秋ですが、密を避けつつできるだけ満喫していきたいですね。

◆息子の誕生日◆

息子の誕生日祝いに、初めてキャラクターケーキを注文しました。鬼滅の刃が好きなので、煉獄さん。なぜか知りませんが、ご覧の通りのドヤ顔。嬉しかったようです！ちなみに誕生日プレゼントはnintendo switchのソフトでした。毎日のめり込んでいます。やはり血は争えませんか。(曽根田)



◆母の誕生日◆

母の誕生日に夕食を作りました。母の故郷は台湾。そこで台湾の家庭料理を再現することに。生煎包という台湾の焼きまんじゅう、中華版鯛の煮魚、空芯菜炒め、卵とトマトの炒め物、豆腐ときょうりのスープです。

焼きまんじゅうは小麦粉から作ったので準備が大変。息子が頑張ってこねたりしてくれました。が、出来上がりは生地がカチカチ…水分が足りなかったのかなあ。



息子はもう立派な戦力！

鯛の煮魚や卵とトマトの炒め物は子供の頃に母が作ってくれた料理の味。私自身も懐かしい味でした。母も久しぶりの味だと喜んでくれました。



いつもは腹八分ですが、この日ばかりは腹十二分まで食べてお腹いっぱいでした。しかし、この後ケーキが待っていたことは言うまでもありません…
(曽根田)

◆曽根田の誕生日も◆



8-9月は家の中で誕生日が続いてまして、曽根田の誕生日もありました。人生初!?妻が手作りのケーキを「作ってくれてビックリ!もちろんうれしかったのですが、一番うれしそうだったのは息子。お父

さんの誕生日なんだけどなあ・・・まあ息子が嬉しいなら何でもいいですね。旬のぶどうをふんだんに使ったケーキ。美味しくいただきました。ありがとうございました。作ってくれた妻に感謝
(曽根田)



◆事務所でも誕生日ラッシュ◆

9月に誕生日を迎える社員が3名。メンバー達がお祝いをしてくれました。ありがとうございます！一人暮らしで、久しぶりにホールケーキを食べた人も。それにしても写真の中央の瀧本さんの小顔効果がすごい！みなさん、大きい人と並んで写真を撮りましょう
(曽根田)



◆ハーフマラソンにエントリー!◆

今年目標だった、ハーフマラソン。いろんな人から後押しを頂いて、いよいよ申し込むことにしました。10月2日に東京と千葉の間に流れる江戸川河川敷を走ります。21キロ。初めての大会参加。果たして完走できるのでしょうか。完歩とまらないよう、しっかりとトレーニングしていきたいと思えます!
(曽根田)



◆ 集客・追客サブリ ◆

メールマガジン配信のノウハウ5

嫌われず、忘れられない、適切な配信頻度は？

前回はメールマガジンの構成、レイアウトについてお伝えしました。できるだけ気軽に読めるコンテンツ量、構成としてください。

今回はメールマガジンの配信頻度についてご紹介していきます。

確実にやっていけないこと

メールマガジンを送る頻度について悩む方も多くありません。

特に、来場予約がなかなか入らないと、何回も送って予約を獲得したい！という思いは強いでしょう。

配信頻度に唯一の正解はありません。しかし、やってはいけないことがあります。毎日、メールマガジンを送ることです。

お互いが親友のような関係なら、毎日コミュニケーションをとることもストレスではないでしょう。

しかしメルマガを送る見込み客とは、そのような関係性でない場合がほとんど。

お客様に配信する場合、適度な距離感を保つ必要があります。



記事の分量を減らせば2～3日ごとに送付も

前回の記事でご紹介した通り、できるだけ内容をコンパクトにして、1回の分量が300～400文字であれば、2～3日に一度送っても良いかもしれません。

マーケティングオートメーションを使って、ステップメールを送る場合にはこうした頻度で送っている会社も多いでしょう。

開封したお客様や本文内のリンクをクリックしてくれたお客様には頻度高く送る、というようなこともできますね。

オススメは週に1～2回

弊社としては、1～2週間に1回の頻度での送信をオススメしています。

メールマガジンを送るのが大変で、月1回の送信している会社もありますが、月に1回だと、忘れられてしまう可能性があります。

エビングハウスの忘却曲線では1ヶ月経つと8割忘れる、といわれています。そうした理論も参考にしてください。

また、毎週としたほうが仕事として定型化しやすく、忘れないという側面もあります。

長い文章の送り方

頻度は、コンテンツの量にも左右されます。

毎週、2000～3000字もあるメールマガジンが送られてきたらユーザーはどう感じるでしょうか。

読むのにかなり時間を要します。そのため、すぐに読まず後回しにします。

しかし、手が空いたらコンテンツを見てくれるかという、スマホには他にも様々な誘惑がある中、目を通してくれる可能性は低いでしょう。

そのため、長文の内容を送ることはできるだけ控えるようにしてください。

どうしても長文でメールを送りたい場合は、数回に分けて送ることを検討してください。

前回の内容を忘れた人向けに前回の内容へのリンク（ブログなどに内容を残しておくことが望ましいでしょう）を設定しておけば、前回の内容を忘れてしまった人向けにも優しい導線になります。

未開封のお客様に送り続けると迷惑メール扱いされることも

なお、メールマガジンの配信を続けているとこれまで全く開封してくれない人が多数発生します。

そうしたリストにも送り続けるべきか、という議論があるでしょう。

数か月送り続けて、一度も開封したことのない方へは配信しないほうがよいでしょう。

というのは、メールマガジン配信システムは、一斉にメールを送るシステムであり、迷惑メールやスパムメール扱いされる危険性があります。

配信停止をしてくれる人はありがたいのですが、迷惑メール扱いをする人が少なからずいます。

迷惑メール扱いする人が増え続けると、いずれかのタイミングでメールマガジンはすべて迷惑メール扱いされます。

詳細はメールの仕組みの

解説書籍に譲りますが、

そうしたリスクを避ける

ためにも、一定期間配信

しても、開封してくれない

お客様には配信対象から

外すことをおすすめします。



メールマガジンについては唯一の正解はありません。

基本的なコツを掴んだ上で、PDCAを繰り返して、自社に合った成功パターンを見つけていってください。

◆サボっているわけではありません◆

暑い日々も少し落ち着き、ほんのり秋の雰囲気がいそうな今日この頃。

追客力ではなんと、従業員二名が誕生日！それに加え弊社代表の曾根田さんまでもが誕生日と空前の誕生日ラッシュでした。

当日は、誕生日の人のためにケーキの購入などをこっそりしたりして準備をしたのですが（主に下里さんと北條さんがやってくれました）、ここで読者の方に質問です。

この誕生日当日に「実は用意してました！」と渡すケーキやプレゼントで、一番重要なことが何か、みなさんわかりますか？

一番大事なのは、「誕生日ということに気づいていないフリ」なんですよ。

いつもと変わらぬ日常を過ごすフリをしてからの「誕生日おめでとう」。ちょっとしたサプライズ感が加わるし、準備する側の一体感も生まれるんです。

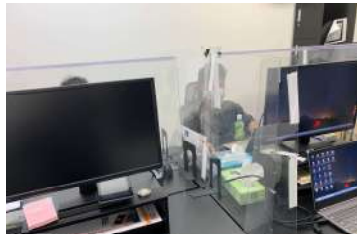
そして曾根田さんの誕生日当日。

この「気づいてないフリ」が危うく成立しなくなることが。

私は毎朝出社してからメールのチェックから始めるのですが、そのメールの中に曾根田さんが誕生日と伝えてくる Facebook のメールがありました。

既読にするため、メールを開いた次の瞬間、僕の横の席に座る従業員に仕事を教えるため曾根田さんがススッと僕の背後へ。

「誕生日をわかっていることをわかってはいけない！」という変なことが脳裏をよぎり、あわててすべてのウィンドウを閉じました。



(写真右が私の席。
メールはモニターで映してました)

結果、シンプルに仕事サボっているやつみたいになりましたが、事なきを得て、その後無事お誕生日を祝うことができました。

めでたしめでたし。

ちなみに Windows ボタン+D で、デスクトップに一撃で戻れるので、覚えておいて損はないです。

◆これが現代アートの世界！？◆

過ごしやすい気温になってまいりました。長袖に衣替えをして、季節はすっかり秋といった感じですね。

さて、秋といえば食欲の秋、読書の秋と様々ありますが、皆さまはどの秋がお好みでしょうか？私は例年読書の秋だったのですが、今年は新たに「芸術の

秋」に挑戦しようということで、先日さっそく森アートセンターギャラリーにて開催中の「KAWS TOKYO FIRST」に行ってみました。

写真の目が XX になっているキャラクターが有名で、最近ではユニクロなんかともコラボしていますね。

当日はリュックサックを背負っていたのですが、係の方に「リュックはロッカーに入れるか、前に抱いて背負って下さい」と注意されました。なかなか厳しいなあと思っていたのですが、一緒に行った詳しい友人に「その後ろにあるオブジェ 2 億だから」と言われ半泣きしました。



↑2億円のオブジェ

それはもう理解できないのかかわからない「現代アート」の世界にどっぷり？浸かることができました…。(下里)

◆アフタヌーンティーで！◆

今回は、とても美味しかったアフタヌーンティーのご紹介です！友人の誕生日に行ってきました。

まず、東京を全貌できる 38 階からの景色は素晴らしい！

席に座り、食事が運ばれてくると、もう…どれから食べようか 3 分は悩みました…。

カトラリー類、ティースタンドにはじまって、スコーン、フレッシュハーブティー、パウンドケーキのカーヴィングとすべてが美味しく感動しました！！

友人もかなり喜んでもらえ、その後のサプライズのプレゼントも大成功！！

と、終わるかと思いきや、甘いものばかりだったこともあり、最後は 2 人で焼き鳥を食べに行きました！(笑) (北條)



◆衝動買い◆

先日海外通販で一目惚れして衝動買いしたものが、海を越えてやっと届きました(#^.^#)

家の観葉植物にぶら下げて飾っています。

家の目の前が川なので風が良く通るのですが。

たまにゆらゆら揺れているところがたまらないです！(金子)



◆新しい知り合いができて楽しそう◆

昔から足が悪かった80過ぎの母。頑張り家の昭和10年代！助けは要らぬと要支援の申請をずっと渋っておりました。こういう方多いですよ。しかし、コロナ前は週3ペースであった習い事は全て休みにになり、ますます足が弱り、ようやく申請。結果は要支援1。週2回、筋力UPのリハビリに通うようになり、かなり足取りが力強くなりました！新しい知り合いもでき、楽しそう♪

いつまでも楽しく老後をご過ごせるよう、社会資源を上手に使い、いつまでも元気でいて欲しいものです。

さあ、次は強敵！こちらは頑固な父！どう社会資源に繋げるか、笑顔を増やせるか試行錯誤中です。
(安藤)



◆この時世ならではのプチ贅沢◆

とある事をキッカケに、都内のプチ贅沢を楽しんでいる今日この頃…

名の知れたホテルが破格の価格帯プランを出していたり、都民への企画を打ち出して下さっているおかげで、『このホテルが、この価格で宿泊出来るなんて～！』

とか、『このホテルのランチビュッフェがこの価格で

～！』などと、他県へ出掛けられない分、都内でのプチ贅沢を探しては、東京の新たな楽しみ方を満喫している私！！



いちおー、天然温泉をうたっている処ところもあるので、温泉地へ行けなくても温泉気分を味わえるしね～☆ (山下)

☆ (山下)



◆東京に住んで3年◆

たまにはキャンプ以外の話をw 3年前、初めて福岡以外の街に住むことになりました。



転勤の生活の拠点は、東京らしくある程度の都会で、さらに下町にしたいということで今の家を選びました。事務所から自転車で5分の場所です。

部屋から見えるスカイツリーのライトアップはオリンピックカラーからパラリンピックカラーにかわり、閉会式の日にはフランスの国旗のカラーになりました。東京に住んでるなあ。としみじみ感じるときです★

新しいビルがたくさんある中にも、古くからの住人も多い。毎日犬の散歩をしている私は、道路で近所の子供と遊ぶなんてこともしばしば。

出かける度に誰かしら知っている人に会う「住人レベル」にまで成長しましたw 悪いことはできませんね((+_+)) (瀧本)



◆初お取り寄せ！！◆

このコロナ禍で外食もぜんぜんしていないしな～ということで、初めてお取り寄せをしてみました！インスタグラムですーっと見ていたのですが、ついに(笑)

それがこちらのRUNNY CHEESEの「レーズンバターサンド」！！もう見た目からかわいいし、おいしいに決まっています♪



私はラムレーズンが入ったお菓子が大好きなのですが、さらにバターサンドということでやはり期待通りとってもおいしかったです。お店は都内にはないよう。他のバターサンドも気になるし、チーズケーキもあったし、

、、、、きっとまた近々お取り寄せします (笑)
(渡邊)

【プロフィール】

【氏名】曾根田 太郎

【会社】株式会社追客力

【出身地】東京都江戸川区

【趣味】読書（特に歴史小説）、自転車通勤

【モットー】七転び八起き

【その他】自転車のギア周りがピンチになってきました。いままでの走行距離はざっと見積もって8,000 km超。寂しいですが、買替ですかね。

【経歴】大学卒業後、会計系コンサルティング会社を経て、大手不動産ポータルサイト運営会社に営業として転職。ITと不動産について学ぶ。その後、WEBマーケティング会社を経て、(株)追客力を設立。営業支援システム、WEBマーケティングサービス、ブログ・メルマガ丸投げパックを提供中。

